

会計名			施設補修事業				担当部	産業環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進課	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	放流水の水質確保に欠かせない不燃物理立場浸出液処理施設の計画的な修繕を実施し、施設の処理能力を維持する。			主たる内容	第1及び第2不燃物理立場浸出液処理施設の各種ポンプ等設備の取替え及び修繕を実施する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	昭和48年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
B事業実績 D実績 O A 実施V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
	有機汚濁モニター点検整備 活性炭吸着塔配管修繕 プロワ設備制御盤修繕 超音波流量計取替修繕		・活性炭吸着塔点検修繕 ・曝気攪拌ブロワ点検修繕 ・生物汚泥引抜きポンプ修繕 ・ろ過ポンプ配管等修繕 ・混和槽攪拌機取替修繕 ・砂ろ過器点検整備 ・有機汚濁モニター点検整備 ・原水計量槽取替修繕 ・原水槽水位計取替修繕 ・処理水ポンプ取替修繕		・活性炭吸着塔点検修繕 ・曝気攪拌ブロワ点検修繕 ・有機汚濁モニター修繕 ・砂ろ過器点検整備 ・苛性ソーダ注入ポンプ修繕 ・水槽内部装置点検修繕 ・塩化第二鉄注入ポンプタンク取替修繕 ・天蓋取替修繕 ・制御盤修繕		・第1不燃物理立場浸出液処理施設修繕 ・第2不燃物理立場浸出液処理施設修繕 ・第1不燃物理立場減容機修繕 ・第2不燃物理立場壁面遮光シート修繕		
	成果	不燃物理立場浸出液処理施設の計画的な修繕を実施し、機器及び設備修繕により施設の処理能力の維持に努めた。							
	課題	施設の老朽化に伴い修繕箇所、修繕の頻度ともに増加傾向にある。第1不燃物理立場は廃止に向けて現在の状態を維持しつつ、廃止を見据えた修繕計画により修繕費の削減を図る。							
	指標名称（単位）			実績値			目標値		
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
	指標								
指標									
他市との比較検証									
C事業コスト	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費①		7,551	16,995	29,936	30,000	合計	29,936,088円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	29,936,088円	
		一般財源	7,551	16,995	29,936	30,000			
	職員人件費②		701	704	1,567	1,521			
	総事業費（①+②）		8,252	17,699	31,503	31,521			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			施設補修事業	担当部	産業環境部
一般会計				担当課	ごみ減量推進課
款	項	目		担当係	資源・管理係
4	2	2			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	不燃物埋立場の浸出液処理施設を管理し、放流水の水質を基準値以内に維持することは、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令に定められた責務であり必要性は高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	計画的な修繕により施設の処理能力を維持することで、市民が排出する埋立ごみや資源ごみを効率的に処分できる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	一般廃棄物を生活環境の保全上支障が生じないうちに処分することは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に定められた義務である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	ごみの適正な処理に必要な施設の補修事業である。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
刈谷市一般廃棄物処理基本計画に基づき不燃物の選別処理の高度化・効率化を図りながら引き続き実施していく。					

会計名			環境センター周辺整備事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	低炭素社会							
		施策の内容	環境意識の高揚							
	目的	県道刈谷大府線の開通に併せて、現在の環境センターの建替え用地を地域住民の憩いの場として整備し、有効利用を図る。			主たる内容	広場、駐車場及びトイレなどを整備する。 （約2,800㎡）				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市民		事業期間	平成26年度～平成27年度				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		_____		・設計委託 ・電話機移設 ※「施設整備事業」にて実施		整備工事		_____		
成果		地域住民の憩いの場として、広場、駐車場、ベンチ、トイレを整備した。								
課題										
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
指標		実施設計進捗率（%）			—	100.0	—	—	—	
指標		工事進捗率（%）			—	—	100.0	—	—	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費①		0	0	28,159	0	合計	28,158,840円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	28,158,840円		
		一般財源	0	0	28,159	0				
	職員人件費②		0	0	392	0				
	総事業費（①+②）		0	0	28,551	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
27年度までの累積事業費		0								
29年度以降の事業費見込		0								

会計名			環境センター周辺整備事業	担当部	産業環境部
一般会計				担当課	ごみ減量推進課
款	項	目		担当係	資源・管理係
4	2	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	地域住民の憩いの場として、快適な生活の確保に寄与する必要な事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	将来整備が予定されている西側に隣接する運動広場との一体利用が見込まれ、利用の効率が上がる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	上記、必要性にもあるように市民の快適な生活の確保に寄与するものであることから妥当性は高いものである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		普通	地域住民の憩いの場としての活用や将来整備が予定されている西側に隣接する運動広場との一体利用等市民サービスへの効果は高いといえる。
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	地域住民に対する広場の有効活用を検討する必要がある。				

会計名			リサイクルプラザ運営事業				担当部	産業環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進課	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみの減量化						
	目的	ごみの減量及びリサイクルの推進並びにリサイクル意識の啓蒙。	主たる内容	かりや消費者生活学校のリサイクルショップ等運営及びマザーズ工房運営に対し補助金を交付。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	かりや消費者生活学校	事業期間	平成10年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実績 O 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		リサイクルショップ		リサイクルショップ		リサイクルショップ		リサイクルショップ	
入場者数		12,533人	入場者数	10,690人	入場者数	9,162人	入場者数	9,500人	
出品点数		38,372点	出品点数	32,192点	出品点数	31,076点	補助金額	2,270,993円	
販売点数		21,065点	販売点数	17,237点	販売点数	16,037点			
販売金額		3,591,730円	販売金額	2,806,720円	販売金額	2,725,190円			
マザーズ工房			マザーズ工房		マザーズ工房				
布類回収量		875kg	布類回収量	438.5kg	布類回収量	515.5kg			
傘修理数		203本	傘修理数	99本	傘修理数	191本			
売上金額		262,362円	売上金額	219,871円	売上金額	113,581円			
補助金額	2,243,545円	補助金額	2,257,774円	補助金額	2,269,568円				
成果	かりや消費者生活学校と協働しリサイクルショップやマザーズ工房を通して、ごみの減量化、リサイクルの促進ができた。衣浦定住自立圏市民活動情報サイト「かりや衣浦つながるネット」に利用案内を掲載し事業のPRを行った。								
課題	開催場所の移転により展示スペースが狭くなり、入場者数、出品点数が減少傾向にある。展示・販売方法に工夫が必要である。								
指標名称（単位）		実績値			目標値				
		25年度	26年度	27年度	28年度	30年度			
成果指標	リサイクルショップ入場者数（人）	12,533	10,690	9,162	9,500	10,000			
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳			
	事業費①	4,476	4,556	4,382	4,569	合計	4,382,300円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	84,434円	
		一般財源	4,476	4,556	4,382	4,569	役務費	32,638円	
	職員人件費②	701	704	783	760	委託料	719,280円		
	総事業費（①+②）	5,177	5,260	5,165	5,329	使用料及び賃借料	1,276,380円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		27年度特定財源名称			負担金、補助及び交付金	2,269,568円
		27年度までの累積事業費	0						
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			刈谷知立環境組合分担事業				担当部	産業環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進課	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	市内で発生したごみを処理する役を担う刈谷知立環境組合を運営することにより、ごみの適正処理を図る。			主たる内容	刈谷知立環境組合の運営に資する事業費を知立市と分担する。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	刈谷知立環境組合	事業期間	昭和41年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		分担金（刈谷市） 1,127,463千円		分担金（刈谷市） 1,076,473千円		分担金（刈谷市） 1,133,489千円		分担金（刈谷市） 1,222,553千円	
成果		分担金を適正に支出した。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳	
	事業費①		1,127,463	1,076,473	1,133,489	1,222,553	合計 1,133,489,000円		
	財源	特定財源	92,337	0	0	0	負担金、補助及び交付金 1,133,489,000円		
		一般財源	1,035,126	1,076,473	1,133,489	1,222,553			
	職員人件費②		351	352	392	380			
	総事業費（①+②）		1,127,814	1,076,825	1,133,881	1,222,933			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
		27年度までの累積事業費		0					
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			ごみ散乱防止・減量推進事業				担当部	産業環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進課	
款	項	目					担当係	減量・収集係	
4	2	1							
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	ごみの散乱防止及び減量の啓発を図る。		主たる内容	ごみ散乱防止推進員による啓発指導、530運動をはじめとする清掃活動の推進及びごみ減量化推進会議の開催。				
	位置づけ	関連計画	ごみ散乱防止実施計画						
			根拠法令	刈谷市空き缶等ごみ散乱防止条例					
		対象者	市民		事業期間	平成8年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B事業実績 D実績 O 実施	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		ごみ散乱防止推進員を35人委嘱（うち12人が新任）		ごみ散乱防止推進員を35人委嘱（うち19人が新任）		ごみ散乱防止推進員を35人委嘱（うち17人が新任）		ごみ散乱防止推進員を34人委嘱（うち17人が新任）	
ごみ散乱防止推進員会議・研修会の開催 年2回		ごみ散乱防止推進員会議・研修会の開催 年2回		ごみ散乱防止推進員会議・研修会の開催 年2回		ごみ散乱防止推進員会議・研修会の開催 年2回			
成果		ごみ散乱防止推進員が地域と行政とのパイプ役となりながら、各地区における啓発指導や清掃活動及び不法投棄防止に積極的に取り組み環境美化の推進が図られている。							
課題	啓発看板等の設置やごみ散乱防止のパトロールを定期に実施しているが、指標であるごみ散乱・不法投棄に関する苦情件数の目標値（60件）に達しなかった。今後ともに不法投棄防止の為の啓発は継続しなければならない。								
O 実施	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					25年度	26年度	27年度	28年度	30年度
	成果指標	ごみ散乱・不法投棄に関する苦情件数（件）			100	65	79	60	50
	指標								
他市との比較検証	安城市、高浜市、知立市などにおいても、ごみ散乱防止や環境美化の推進を役割とした委嘱を行っている。								
C事業コスト	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		578	427	271	521	合計	270,632 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	70,400 円	
		一般財源	578	427	271	521	需用費	200,232 円	
	職員人件費 ②		1,403	1,408	1,567	1,141			
	総事業費（①+②）		1,981	1,835	1,838	1,662			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			不法投棄防止監視カメラ管理事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	1								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	監視カメラを設置し、不法投棄等の抑止を図る。			主たる内容	監視カメラ等の設置及び維持管理				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令	不法投棄等監視カメラ設置要領						
		対象者	地区	事業期間	平成18年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		継続設置	2箇所	継続設置	4箇所	継続設置	1箇所	改善撤去 7箇所		
新規設置		7箇所	新規設置	3箇所	新規設置	9箇所				
改善撤去		7箇所	改善撤去	6箇所	改善撤去	6箇所				
成果		不法投棄及びごみ等の排出ルール違反が常態化している場所に、監視カメラを設置し不法投棄等の抑止が図られた。								
課題		地区やごみ散乱防止推進員等との連携を密にし、また状況により捜査機関との連携も含め不法投棄等の防止活動の一層の推進が求められる。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
成果指標		監視カメラ設置による不法投棄等改善撤去箇所数（箇所）			7	6	6	7	7	
指標										
他市との比較検証	安城市においても不法投棄監視カメラの貸出設置を行っている。									
C 事業コスト	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳			
	事業費①		205	41	52	140	合計	51,772円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	14,472円		
		一般財源	205	41	52	140	役務費	37,300円		
	職員人件費②		701	704	783	0				
	総事業費（①+②）		906	745	835	140				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
27年度までの累積事業費		0								
29年度以降の事業費見込		0								



会計名			廃棄物システム管理事業				担当部	産業環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進課	
款	項	目					担当係	減量・収集係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	ごみステーション等管理システム及びごみ・し尿処理手数料システムを活用し、関係事務を適正かつ効率的に執行する。				主たる内容	システムの保守管理		
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令	刈谷市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例							
	対象者	対象者を限定せず			事業期間	平成19年度～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
データ更新、システム保守管理		データ更新、システム保守管理		データ更新、システム保守管理		データ更新、システム保守管理			
成果		システムの導入により、ごみステーションの設置状況や移設経緯などの情報の共有管理及び有効活用が図られているとともに、ごみ・し尿処理手数料の徴収事務を適正かつ円滑に行うことができている。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
活動指標		データ更新、システム保守管理の実施（回）			1	1	1	1	1
成果指標		ごみ・し尿処理手数料の徴収事務の適正かつ円滑な実施（回）			1	1	1	1	1
他市との比較検証		本市独自のシステムを導入している。							
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,681	736	1,087	1,212	合計	1,087,322 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	108,864 円	
		一般財源	1,681	736	1,087	1,212	委託料	841,363 円	
	職員人件費 ②		701	352	783	1,141	使用料及び賃借料	137,095 円	
	総事業費（①+②）		2,382	1,088	1,870	2,353			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			ごみ収集業務事業				担当部	産業環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進課	
款	項	目					担当係	減量・収集係	
4	2	2							
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	可燃ごみ等を分別収集し、ごみの減量やリサイクルの推進を図る。		主たる内容	○ごみの適正な分別排出の周知啓発 ○可燃ごみ、不燃ごみ、空き缶・金属類及びアルミ缶の分別収集				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、刈谷市廃棄物の減量及び適正に関する条例						
		対象者	市民及び事業者		事業期間	昭和41年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B D O 実績	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 クリーンカレンダーの作成・全戸配布 <収集量> 可燃ごみ・・・26,552t 不燃ごみ・・・854t 空き缶・金属類・258t アルミ缶・・・85t		ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 クリーンカレンダー、ごみの分け方・出し方ガイドブックの作成・全戸配布 <収集量> 可燃ごみ・・・26,427t 不燃ごみ・・・789t 空き缶・金属類・242t アルミ缶・・・84t		ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 クリーンカレンダーの作成・全戸配布 <収集量> 可燃ごみ・・・26,411t 不燃ごみ・・・788t 空き缶・金属類・238t アルミ缶・・・87t		ごみ分別収集協力報償金を全地区に交付 クリーンカレンダーの作成・ごみの分け方・出し方ガイドブック全戸配布 <収集頻度> 可燃ごみ・・・週2回 不燃ごみ・・・月1回 空き缶・金属類・・・月2回 アルミ缶・・・月1～2回	
成果		ごみの収集量の抑制については、ほぼ横ばい傾向にあるが不燃ごみについては微減が図られた。							
課題		ごみの発生抑制及び適正な分別排出の一層の促進が求められる。							
指標		指標名称（単位）		実績値			目標値		
成果指標	ごみ処理量（t）		25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
指標			51,370	51,354	51,429	51,300	51,100		
他市との比較検証	処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（25年度884g⇒26年度876g）は県平均（25年度762g⇒26年度760g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
C 事業コスト	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費①		327,991	344,759	346,739	380,454	合計	346,739,171円	
	財源	特定財源	14,786	7,964	8,420	6,153	賃金	19,355,134円	
		一般財源	313,205	336,795	338,319	374,301	報償費	4,664,540円	
	職員人件費②		7,013	7,039	7,834	11,027	需用費	23,799,115円	
	総事業費（①+②）		335,004	351,798	354,573	391,481	役務費	1,189,256円	
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
	27年度までの累積事業費		0		12	使用料及び手数料			
	29年度以降の事業費見込		0		01	ごみ処理手数料			
				03	粗大ごみ処理手数料				
				19	諸収入				

会計名 一般会計			ガラスビン収集処理事業				担当部	産業環境部	
款	項	目					担当課	ごみ減量推進課	
4	2	2					担当係	減量・収集係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	空きビン分別収集処理し、ごみの減量やリサイクルの推進を図る。		主たる内容	空きビンの収集運搬及び中間処理				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
		対象者	市民	事業期間	昭和57年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		月2回収集 収集量 684 t 処理量 791 t（資源回収所直接搬入の107 tを含む）		月2回収集 収集量 675 t 処理量 771 t（資源回収所直接搬入97 tを含む）		月2回収集 収集量 663 t 処理量 772 t（資源回収所直接搬入108 tを含む）		月2回収集	
成果		ごみの発生抑制やガラスビンのリサイクルを推進し、不燃物埋立場の埋立てへの減容を図っている。							
課題		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
活動指標		収集量（t）			684	675	663	663	655
成果指標		処理量（t）			791	771	772	772	755
他市との比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（25年度884g⇒26年度876g）は県平均（25年度762g⇒26年度760g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。							
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳	
	事業費①		37,448	38,410	39,096	40,919	合計	39,096,135 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	39,096,135 円	
		一般財源	37,448	38,410	39,096	40,919			
	職員人件費②		1,403	1,408	1,567	1,521			
	総事業費（①+②）		38,851	39,818	40,663	42,440			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			ペットボトル収集処理事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	ペットボトルを分別収集処理し、ごみの減量 やリサイクルの推進を図る。			主たる内容	ペットボトルの収集運搬及び中間処理				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民		事業期間	平成9年度 ~				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		月2回収集 収集量 278 t 処理量 312 t（資源回収所・ クリーンセンター直接搬入分 の34 tを含む）		月2回収集 収集量 264 t 処理量 298 t（資源回収所・ クリーンセンター直接搬入分 の34 tを含む）		月2回収集 収集量 273 t 処理量 311 t（資源回収所・ クリーンセンター直接搬入分 の38 tを含む）		月2回収集		
成果		ごみの発生抑制やペットボトルのリサイクルを推進し、ごみの排出量を減少させている。								
課題		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
活動 指標		収集量（t）				278	264	273	273	251
成果 指標		処理量（t）				312	298	311	311	285
他市との 比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（25年度884g⇒26年度876g）は県平均（25年度76g⇒26年度760g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
C 事業 コスト		単位：千円		25年度 （決算）	26年度 （決算）	27年度 （決算）	28年度 （予算）	27年度 事業費内訳		
	事業費 ①		28,339	26,843	27,711	28,793	合計	27,711,275 円		
	財 源	特定財源	9,544	1,847	2,477	2,465	委託料	27,711,275 円		
		一般財源	18,795	24,996	25,234	26,328				
	職員人件費 ②		1,403	1,408	1,567	1,521				
	総事業費（①+②）		29,742	28,251	29,278	30,314				
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
27年度までの累積事業費		0		19 諸収入 26 資源売却収入						
29年度以降の事業費見込		0								

会計名			プラスチック製容器包装収集処理事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN概要	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	プラスチック製容器包装を分別収集処理しごみの減量やリサイクルの推進を図る。			主たる内容	プラスチック製容器包装の収集運搬及び中間処理				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
	対象者	市民			事業期間	平成13年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO実績	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		週1回収集 収集量 1,094 t 処理量 1,109 t（資源回収所直接搬入分の15 tを含む）		週1回収集 収集量 1,088 t 処理量 1,104 t（資源回収所直接搬入分の16 tを含む）		週1回収集 収集量 1,113 t 処理量 1,130 t（資源回収所直接搬入分の18 tを含む）		週1回収集		
成果		ごみの発生抑制やプラスチック製容器包装のリサイクルを推進し、可燃ごみへの排出量を減少させている。								
課題		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
活動指標		収集量（t）			1,094	1,088	1,113	1,113	1,056	
成果指標		処理量（t）			1,109	1,104	1,130	1,130	1,071	
他市との比較検証		処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（25年度884g⇒26年度876g）は県平均（25年度762g⇒26年度760g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
Cコスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費①		61,790	66,210	67,134	69,274	合計	67,134,133 円		
	財源	特定財源	15,772	26,139	16,707	9,784	委託料	67,134,133 円		
		一般財源	46,018	40,071	50,427	59,490				
	職員人件費②		1,403	1,408	1,567	1,521				
	総事業費（①+②）		63,193	67,618	68,701	70,795				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
27年度までの累積事業費		0		19 諸収入 26 資源売却収入						
29年度以降の事業費見込		0								

会計名			紙類回収事業				担当部	産業環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進課	
款	項	目					担当係	減量・推進係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	可燃ごみの減量及びリサイクルの推進を図る。		主たる内容	不燃（資源）ごみステーションにおける紙類（新聞・雑誌・段ボール）の分別収集				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
		対象者	市民	事業期間	平成21年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		クリーンカレンダーの作成・全戸配布等による周知啓発 収集量 783 t		クリーンカレンダー、ごみの分け方・出し方ガイドブックの作成・全戸配布等による周知啓発 収集量 692 t		クリーンカレンダーの作成・全戸配布等による周知啓発 収集量 626 t		クリーンカレンダー、ごみの分け方・出し方ガイドブックの作成・全戸配布等による周知啓発	
成果		ステーション収集（約2,000か所、月2回）による、排出の利便性を高め、可燃ごみに混入されていた紙類の分別排出を促進することに努めた。							
課題		可燃ごみとしての排出を減少させるため、継続的に周知啓発を進め、資源物の分別排出の徹底を図ることが求められる。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
活動指標		収集量（t）			783	692	626	626	644
指標									
他市との比較検証		安城市では、本市と同様に紙類のステーション収集（約2,300か所）を実施している。碧南市・高浜市では、拠点回収（約100～120か所）であり、知立市では、市による収集は行っていない。							
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳	
	事業費 ①		4,200	4,339	4,477	4,809	合計	4,476,600 円	
	財源	特定財源	4,200	4,339	4,232	4,809	委託料	4,476,600 円	
		一般財源	0	0	245	0			
	職員人件費 ②		1,403	1,408	1,567	1,521			
	総事業費（①+②）		5,603	5,747	6,044	6,330			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0		19 諸収入 26 資源売却収入					
29年度以降の事業費見込		0							



会計名			粗大ごみ戸別収集業務事業				担当部	産業環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進課	
款	項	目					担当係	減量・収集係	
4	2	2							
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	粗大ごみを処理場へ直接搬入できない市民に対し、有料で戸別収集を行い、ごみの減量・適正排出及びリサイクルの推進を図る。			主たる内容	粗大ごみの戸別有料収集の実施			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
			根拠法令	刈谷市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例					
		対象者	市民		事業期間	平成3年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 実績 実施V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		週1回収集 収集個数 2,218個 収集量 63 t		週1回収集 収集個数 2,192個 収集量 60 t		週1回収集 収集個数 2,218個 収集量 65 t		週1回収集	
成果		ごみの発生抑制を推進し、排出量を減少させることができた。戸別収集の受付を専用電話により、土・日曜日でも行うとともに、粗大ごみ処理券をコンビニエンスストア等（27年度61店舗）で販売し、市民の利便性の向上を図っている。							
課題		リサイクルショップやフリーマーケットの活用などの啓発に努め、不用品の再使用の促進が求められる。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
活動指標		収集量（t）	63	60	65	28年度	30年度	65	58
他市との比較検証	処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（25年度884g⇒26年度876g）は県平均（25年度72g⇒26年度760g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
C 事業コスト	単位：千円	25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳			
	事業費①	1,595	1,397	1,567	1,803	合計	1,566,534 円		
	財源	特定財源	1,595	1,397	1,605	1,803	需用費	159,408 円	
		一般財源	0	0	△38	0	役務費	150,060 円	
	職員人件費②	1,403	1,408	1,567	1,141	委託料	1,257,066 円		
	総事業費（①+②）	2,998	2,805	3,134	2,944				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0		12 使用料及び手数料 03 粗大ごみ処理手数料					
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			不燃物理立場資源回収指導事業				担当部	産業環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進課	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	資源の回収拠点を北部地区に常設することにより、自己搬入の利便性を図る。		主たる内容	不燃物理立場における資源の回収を指導する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
		対象者	市民		事業期間	平成13年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 実績 計画V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		資源回収所回収量 769 t		資源回収所回収量 742 t		資源回収所回収量 759 t		資源回収所回収量 800 t	
成果		再利用可能な資源を回収し市民のリサイクル意識や自己搬入の利便性を高めた。							
課題		適正な分別指導の促進を更に図る。							
指標		指標名称（単位）		実績値			目標値		
成果指標	資源回収所回収量（t）		25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
指標			769	742	759	800	900		
他市との比較検証	近隣市（安城市、知立市など）においても、資源ごみの拠点回収を行っている。								
C 事業コスト	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費①		8,462	8,804	8,860	10,695	合計	8,859,748 円	
	財源	特定財源	8,462	8,804	8,401	10,695	需用費	92,728 円	
		一般財源	0	0	459	0	役務費	14,794 円	
	職員人件費②		701	704	783	760	委託料	8,752,226 円	
	総事業費（①+②）		9,163	9,508	9,643	11,455			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0		資源売却収入					
29年度以降の事業費見込		0							



会計名			紙製容器包装収集処理事業				担当部	産業環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進課	
款	項	目					担当係	減量・収集係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	紙製容器包装を分別収集処理し、ごみの減量 やりサイクルの推進を図る。	主たる内容	紙製容器包装の収集運搬及び中間処理					
	位置づけ	関連計画		刈谷市一般廃棄物処理基本計画					
		根拠法令		廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
		対象者	市民	事業期間	平成16年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		月2回収集 収集量 289 t 処理量 293 t（資源回収所直 接搬入の12 tを含み、誤排出 の8 tを除く）		月2回収集 収集量 274 t 処理量 277 t（資源回収所直 接搬入の11 tを含み、誤排出 の8 tを除く）		月2回収集 収集量 260 t 処理量 264 t（資源回収所直 接搬入の12 tを含み、誤排出 の8 tを除く）		月2回収集	
成果		ごみの発生抑制や紙容器のリサイクルを推進し、可燃ごみへの排出量を減少させている。							
課題		地域や集合住宅管理者等と連携を図り、ごみの適正な分別排出の一層の促進が求められる。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
活動 指標		収集量（t）		289	274	260	260	245	
成果 指標	処理量（t）		293	277	264	264	248		
他市との 比較検証	処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（25年度884g⇒26年度876g）は県平均（25年度762g⇒26年度760g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。								
C 事業コスト	単位：千円		25年度 （決算）	26年度 （決算）	27年度 （決算）	28年度 （予算）	27年度 事業費内訳		
	事業費 ①		7,175	7,251	7,301	7,784	合計	7,301,398 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	委託料	7,301,398 円	
		一般財源	7,175	7,251	7,301	7,784			
	職員人件費 ②		1,403	1,408	1,567	1,521			
	総事業費（①+②）		8,578	8,659	8,868	9,305			
	建設 事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
27年度までの累積事業費		0							
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			犬猫等死体回収業務委託事業				担当部	産業環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進課	
款	項	目					担当係	減量・収集係	
4	2	2							
PLAN概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	道路等の公共用地における小動物の死体回収を迅速かつ効率的に行い、公衆衛生の保持及び環境の美化を図る。		主たる内容	小動物の死体回収業務委託				
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
		対象者	市民	事業期間	平成19年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		回収件数 407件 うち土・日曜日、祝日及び年末の回収件数78件		回収件数 447件 うち土・日曜日、祝日及び年末の回収件数79件		回収件数 404件 うち土・日曜日、祝日及び年末の回収件数91件		回収件数 500件	
成果		市役所閉庁日である土・日曜日、祝日等にも回収を行い、迅速な対応が図られている。							
課題		野良猫等の発生抑制が求められる。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
活動指標		回収件数（件）			407	447	404	500	500
指標									
他市との比較検証		安城市、知立市などにおいても、同様の回収業務を業者委託している。							
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,827	2,038	1,930	2,500	合計	1,929,852 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	1,929,852 円	
		一般財源	1,827	2,038	1,930	2,500			
	職員人件費 ②		1,403	1,408	1,567	760			
	総事業費（①+②）		3,230	3,446	3,497	3,260			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
		27年度までの累積事業費		0					
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			ごみ指定袋購入事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	減量・収集係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	可燃ごみ等の指定袋を作製し、ごみの減量・分別排出及びリサイクルの推進を図る。			主たる内容	可燃ごみ、プラスチック製容器包装及び紙製容器包装の指定袋を作製				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	刈谷市可燃ごみ等指定袋制度要領						
		対象者	市民		事業期間	平成11年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		<作製数>		<作製数>		<作製数>		<作製数>		
可燃（大）		6,420,000枚	可燃（大）	7,220,500枚	可燃（大）	6,367,500枚	可燃（大）	8,740,000枚		
可燃（小）		1,233,000枚	可燃（小）	1,618,000枚	可燃（小）	1,545,000枚	可燃（小）	1,505,000枚		
可燃（極小）		297,000枚	可燃（極小）	343,000枚	可燃（極小）	340,000枚	可燃（極小）	470,000枚		
プラ（大）		1,310,000枚	プラ（大）	1,483,500枚	プラ（大）	1,395,000枚	プラ（大）	1,540,000枚		
プラ（小）		203,000枚	プラ（小）	301,000枚	プラ（小）	320,000枚	プラ（小）	385,000枚		
紙製（大）		192,000枚	紙製（大）	164,500枚	紙製（大）	155,000枚	紙製（大）	165,000枚		
紙製（小）		57,000枚	紙製（小）	62,500枚	紙製（小）	55,000枚	紙製（小）	55,000枚		
合計		9,712,000枚	合計	11,193,000枚	合計	10,177,500枚	合計	12,860,000枚		
成果	ごみの発生抑制及び分別排出の促進により、指定袋の作製数を削減させることができた。									
課題	一層の指定袋の円滑な流通と適正な在庫管理が求められる。									
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
活動指標	作成数合計（枚）				9,712,000	11,193,000	10,177,500	12,860,000	9,870,000	
成果指標	販売数合計（枚）				11,966,000	9,719,000	10,177,500	12,860,000	9,870,000	
他市との比較検証	処理しなければならないごみの1人1日当たりの排出量（25年度884g⇒26年度876g）は県平均（25年度72g⇒26年度760g）を上回っており、一層のごみの発生抑制及び適正な分別排出の促進を図る必要がある。									
C 事業コスト	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳			
	事業費①		60,263	93,512	93,830	122,785	合計	93,830,060円		
	財源	特定財源	60,263	74,833	96,255	122,752	需用費	93,800,160円		
		一般財源	0	18,679	△2,425	33	役務費	29,900円		
	職員人件費②		1,403	1,408	1,567	1,141				
	総事業費（①+②）		61,666	94,920	95,397	123,926				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
27年度までの累積事業費		0		19 諸収入 45 可燃ごみ指定袋売払収入						
29年度以降の事業費見込		0								

会計名			有害ごみ処理事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	水銀等有害物質を含む廃棄物を適正に処理し、良好な環境の保全を図る。			主たる内容	水銀など有害ごみ（使用済み乾電池、蛍光管）を適正処理及び資源化する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民		事業期間	昭和59年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		使用済み乾電池	36 t	使用済み乾電池	37 t	使用済み乾電池	38 t	使用済み乾電池	37 t	
使用済み蛍光管		17 t	使用済み蛍光管	18 t	使用済み蛍光管	21 t	使用済み蛍光管	18 t		
成果		水銀を含む有害な廃棄物を適正に処理し、環境に悪影響を及ぼさないようにした。								
課題										
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
指標										
指標										
他市との比較検証		近隣市（安城市、知立市など）においても同様の有害ごみの収集を行っている。								
C 事業コスト	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳			
	事業費 ①		8,566	9,208	9,501	9,732	合計	9,500,541 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	9,381,108 円		
		一般財源	8,566	9,208	9,501	9,732	負担金、補助及び交付金	119,433 円		
	職員人件費 ②		701	704	783	760				
	総事業費（①+②）		9,267	9,912	10,284	10,492				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
		27年度までの累積事業費		0						
29年度以降の事業費見込		0								

会計名			<b>廃棄物処理事業</b>				担当部	産業環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進課	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	2							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	不法投棄等で回収した廃棄物の処分			主たる内容	不法投棄に係るタイヤ等の処理			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
	対象者	市民			事業期間	～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 実績 計画V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
タイヤ		168本	タイヤ	280本	タイヤ	145本	タイヤ	150本	
消火器		130本	消火器	0本	消火器	51本	消火器	35本	
ライター		4.0 t	ライター	2.75 t	ライター	1.96 t	ライター	4.0 t	
成果		適正に処理を行った。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		3,168	3,774	4,083	7,461	合計	4,082,678 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	107,568 円	
		一般財源	3,168	3,774	4,083	7,461	役務費	625,619 円	
	職員人件費 ②		1,052	1,056	1,097	1,065	委託料	3,349,491 円	
	総事業費（①+②）		4,220	4,830	5,180	8,526			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
		27年度までの累積事業費		0					
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			施設管理事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	不燃物埋立場の業務管理を適正に行い、埋立場の延命化を図る。		主たる内容	浸出液処理施設を始めとする不燃物埋立場の施設全般の運転維持管理及び随時の覆土による埋立整備					
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	昭和47年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO実績 実施V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		不燃ごみ（埋立処理分） 1,068 t		不燃ごみ（埋立処理分） 1,202 t		不燃ごみ（埋立処理分） 799 t		不燃ごみ（埋立処理分） 1,000 t		
成果		第1不燃物埋立場については廃止に向け、愛知県と協議した。また、ごみ分別の徹底を図り、第2不燃物埋立場の延命に努めた。								
課題		第2不燃物埋立場の能力を維持するため、適正に管理し更なる延命に努めていく。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			25年度	26年度	27年度	28年度	30年度			
指標										
指標										
他市との比較検証	近隣市（安城市、知立市など）においても同様の一般廃棄物最終処分場を整備している。									
C事業コスト	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳			
	事業費①		31,099	34,156	30,731	34,848	合計	30,730,543 円		
	財源	特定財源	343	156	257	262	需用費	14,257,390 円		
		一般財源	30,756	34,000	30,474	34,586	役務費	778,964 円		
	職員人件費②		1,403	1,408	1,567	1,901	委託料	14,971,608 円		
	総事業費（①+②）		32,502	35,564	32,298	36,749	使用料及び賃借料	14,545 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
		27年度までの累積事業費		0		ごみ埋立処分手数料				
29年度以降の事業費見込		0								
原材料費		585,036 円								
公課費		123,000 円								

会計名 一般会計			施設整備事業				担当部	産業環境部		
款	項	目					担当課	ごみ減量推進課		
4	2	2					担当係	資源・管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	第1不燃物埋立場廃止するために必要な調査及び設計を行う。				主たる内容	第1不燃物埋立場廃止に伴う測量設計調査委託			
	位置づけ	関連計画	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
			根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	平成27年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
						第1不燃物埋立場廃止検討及び設計業務委託				
成果		第1不燃物埋立場を廃止するために必要な測量や工事の設計等を行った。								
課題										
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
活動指標										
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費①		0	0	3,607	0	合計	3,606,784円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	3,606,784円		
		一般財源	0	0	3,607	0				
	職員人件費②		0	0	392	380				
	総事業費（①+②）		0	0	3,999	380				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
		27年度までの累積事業費		0						
29年度以降の事業費見込		0								



会計名			埋立ごみ分別事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	埋立場へ搬入される一般家庭から出る不燃ごみを場内で適正に分別して、埋立ごみを減量し、埋立場の延命を図る。			主たる内容	各家庭から収集した不燃ごみを埋立場で手選別により、金属等リサイクルするものと可燃ごみ、埋立ごみ等に分別し、適正に処理する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
		対象者	市民		事業期間	平成17年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		埋立ごみ	333 t	埋立ごみ	310 t	埋立ごみ	282 t	埋立ごみ	315 t	
空き缶・金属類		142 t	空き缶・金属類	130 t	空き缶・金属類	134 t	空き缶・金属類	130 t		
破碎対象物		26 t	破碎対象物	26 t	破碎対象物	23 t	破碎対象物	25 t		
可燃物		195 t	可燃物	178 t	可燃物	185 t	可燃物	185 t		
硬質プラスチック		126 t	硬質プラスチック	151 t	硬質プラスチック	91 t	硬質プラスチック	120 t		
小型家電		127 t	小型家電	123 t	小型家電	68 t	小型家電	125 t		
合計		949 t	合計	918 t	合計	782 t	合計	900 t		
成果		埋立ごみの削減と適正な分別を実施し、埋立場の延命に寄与した。								
課題		埋立ごみをさらに減らすための分別方法の検討								
指標	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
	成果指標	不燃ごみ分別量（埋立ごみ以外のもの）（t）			616	608	585	585	555	
他市との比較検証	本事業は刈谷市独自の事業である。									
C 事業コスト	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳			
	事業費①		30,671	31,547	31,547	33,249	合計	31,546,800 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	31,546,800 円		
		一般財源	30,671	31,547	31,547	33,249				
	職員人件費②		701	704	783	760				
	総事業費（①+②）		31,372	32,251	32,330	34,009				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
27年度までの累積事業費		0								
29年度以降の事業費見込		0								



会計名			施設管理事業				担当部	産業環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進課	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	環境センターの業務管理を適正に行い、し尿及び浄化槽汚泥処理の効率化を図る。		主たる内容	環境センターの管理業務の充実及び効率化				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成16年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
		し尿	1,342kl	し尿	1,268kl	し尿	1,182kl	し尿	1,200kl
浄化槽汚泥		22,161kl	浄化槽汚泥	21,400kl	浄化槽汚泥	22,125kl	浄化槽汚泥	20,670kl	
成果		環境センターの業務管理を適正に行い、し尿及び浄化槽汚泥処理を行った。							
課題		環境センターの省エネ診断結果を今後のセンターの省エネ管理に生かしていく。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
指標									
指標									
他市との比較検証		近隣市（安城市、知立市など）においても市単独または一部事務組合にて同様のし尿処理場を整備している。							
C 事業コスト	単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費①		215,052	223,998	223,948	228,302	合計	223,948,438円	
	財源	特定財源	13,296	12,361	11,232	11,342	需用費	26,035,024円	
		一般財源	201,756	211,637	212,716	216,960	役務費	99,661円	
	職員人件費②		701	704	783	760	委託料	192,643,317円	
	総事業費（①+②）		215,753	224,702	224,731	229,062	使用料及び賃借料	5,170,436円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
		27年度までの累積事業費		0		し尿処理手数料			
29年度以降の事業費見込		0							

会計名			し尿収集処理事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	3								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	くみ取り対象世帯からのし尿収集業務を行い、公衆衛生の向上を図る。			主たる内容	くみ取り対象世帯からし尿を収集し、適切に処理する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画							
			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	市民			事業期間	昭和28年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		し尿くみ取り量 1,342kl		し尿くみ取り量 1,268kl		し尿くみ取り量 1,182kl		し尿くみ取り量 1,140kl		
成果		くみ取り対象世帯からし尿を適切に収集した。								
課題		し尿等の処理量は年々減少しており、今後、収集体系の見直しが必要である。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
指標										
指標										
他市との比較検証		近隣市（安城市、知立市など）においても同様の事業を行っている。								
C 事業コスト		単位：千円		25年度 （決算）	26年度 （決算）	27年度 （決算）	28年度 （予算）	27年度 事業費内訳		
	事業費 ①		42,323	43,412	43,298	43,699	合計	43,298,485 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	43,298,485 円		
		一般財源	42,323	43,412	43,298	43,699				
	職員人件費 ②		701	704	783	760				
	総事業費（①+②）		43,024	44,116	44,081	44,459				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
		27年度までの累積事業費		0						
29年度以降の事業費見込		0								

会計名			施設管理事業				担当部	産業環境部	
一般会計							担当課	ごみ減量推進課	
款	項	目					担当係	資源・管理係	
4	2	4							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	循環型社会・環境保全						
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理						
	目的	清掃センターの施設管理の効率化を図る。			主たる内容	清掃センターの施設管理の効率化、高度化			
	位置づけ	関連計画	刈谷市一般廃棄物処理基本計画						
		根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律						
		対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和51年度～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画	
消防設備保守管理委託 樹木管理委託 建物清掃委託 空調設備保守管理委託		消防設備保守管理委託 樹木管理委託 建物清掃委託 空調設備保守管理委託		消防設備保守管理委託 樹木管理委託 建物清掃委託 空調設備保守管理委託		消防設備保守管理委託 樹木管理委託 建物清掃委託 空調設備保守管理委託			
成果		施設の効率的な管理に努め、管理費の縮減に努めた。							
課題		施設管理の更なる効率化に努める必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		25年度 （決算）	26年度 （決算）	27年度 （決算）	28年度 （予算）	27年度 事業費内訳	
	事業費 ①		4,463	4,159	3,380	4,388	合計	3,380,068 円	
	財源	特定財源	143	245	90	30	需用費	1,519,462 円	
		一般財源	4,320	3,914	3,290	4,358	役務費	416,012 円	
	職員人件費 ②		701	704	783	760	委託料	1,444,594 円	
	総事業費（①+②）		5,164	4,863	4,163	5,148			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称			
		27年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料			
29年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			自動車購入等事業				担当部	産業環境部		
款	項	目					担当課	ごみ減量推進課		
4	2	2					担当係	資源・管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	老朽化した公用車を更新する。		主たる内容	業務の安全性及び円滑化を図るため、ごみ減量推進室が使用しているごみ収集車（いすゞ エルフ 2t 天然ガス車）を更新する。					
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市職員		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 実績 O 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		塵芥車 2台		塵芥車 1台 トラック 1台 ブルドーザー 1台		塵芥車 1台 トラック 1台 フォークリフト 1台		塵芥車 1台 トラック 1台 油圧ショベル 1台		
成果		必要車両を購入した。								
課題		購入後10年経過、走行距離10万km以上の車両を順次更新する。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		25年度 （決算）	26年度 （決算）	27年度 （決算）	28年度 （予算）	27年度 事業費内訳		
	事業費 ①		15,791	32,363	15,526	32,293	合計	15,526,063 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	18,007 円		
		一般財源	15,791	32,363	15,526	32,293	備品購入費	15,508,056 円		
	職員人件費 ②		351	352	392	380				
	総事業費（①+②）		16,142	32,715	15,918	32,673				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
		27年度までの累積事業費		0						
29年度以降の事業費見込		0								

会計名			設備整備事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	不燃物埋立場で使用する設備の維持・管理を行い、不燃物埋立場の業務を適正に遂行できる状態を維持する。				主たる内容	不燃物埋立場内で使用する設備の維持管理及び更新。			
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者					事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
・プラスチック製容器包装選別・減容機交換 ・テレビアンテナ設置		・プラスチック製容器包装選別・減容機交換 ・トラックスケール更新		・減容施設詰所設備整備		・PETボトル用減容機交換				
成果		減容施設詰所に手洗い用の電気湯沸かし器を設置した。								
課題		不燃物埋立場の設備を計画的に更新する。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				25年度	26年度	27年度	28年度	30年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		16,676	21,114	307	99,000	合計	307,260 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	備品購入費	307,260 円		
		一般財源	16,676	21,114	307	99,000				
	職員人件費 ②		1,052	1,056	783	1,141				
	総事業費（①+②）		17,728	22,170	1,090	100,141				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		27年度特定財源名称				
27年度までの累積事業費		0								
29年度以降の事業費見込		0								

会計名			施設改修事業				担当部	産業環境部		
一般会計							担当課	ごみ減量推進課		
款	項	目					担当係	資源・管理係		
4	2	4								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	循環型社会・環境保全							
		施策の内容	ごみ・し尿の適正な処理							
	目的	公共施設維持保全計画に基づき清掃センターの改修に必要な工事及び委託設計を行う。				主たる内容	清掃センター外壁及び屋上防水の改修工事を行う。また、平成29年度大規模改修工事を行うため工事設計委託を行う。			
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令								
	対象者					事業期間	～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	25年度実績		26年度実績		27年度実績		28年度計画		
		_____		_____		・清掃センター大規模改造設計業務委託 ・清掃センター外壁等改修工事		_____		
成果		清掃センターの外壁及び屋上防水の改修工事を行い、また、平成29年度に行う大規模改修工事の設計委託を行った。								
課題										
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					25年度	26年度	27年度	28年度	30年度	
活動指標										
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		25年度（決算）	26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）	27年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	19,035	0	合計	19,035,000 円		
	財源	特定財源	0	0	4,000	0	委託料	6,026,400 円		
		一般財源	0	0	15,035	0	工事請負費	13,008,600 円		
	職員人件費 ②		0	0	392	0				
	総事業費（①+②）		0	0	19,427	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	27年度特定財源名称				
		27年度までの累積事業費			0	公共施設維持保全基金繰入金				
29年度以降の事業費見込			0							